

第1回太子町立龍田小学校特色ある学校づくり検討委員会【協議記録】

令和7年6月24日

太子町役場3Fホール

1 日 時 令和7年6月24日（火）15時00分～16時35分

2 場 所 太子町役場 交流棟3階 災害対策室（ホール）

3 委員名簿 太子町立龍田小学校特色ある学校づくり検討委員会委員（10人）

會田 利香（太子町立幼稚園代表・太子町立石海幼稚園長）

朝生 有恒（龍田地区連合自治会長・龍田地区育成協議会長）

○大西 一夫（太子町立太子東中学校長）

久保田直也（太子町PTA連絡協議会長・太子町立太子東中学校PTA会長）

栗岡 伸弥（太子町立龍田小学校PTA会長）

田窪 大（太子町青少年育成協議会長・龍田地区子ども会連絡協議会長）

中園 結依（太子町PTA連絡協議会副会長・太子町立石海幼稚園PTA会長）

◎長谷 浩也（姫路大学教育学部 教授）

圓田 元彦（太子町立龍田小学校長）

守谷 尚子（太子町立龍田小学校 主幹教諭）

【◎委員長 ○副委員長・敬称略・50音順】

4 出席者 委員9人（欠席：田窪委員）

事務局4人 糸井香代子（太子町教育長）

福井 照子（太子町教育委員会 教育次長）

改野 学由（太子町教育委員会 管理課長）

三宅 優一（太子町教育委員会 管理課副課長兼指導主事）

5 議 事 1 開 会

2 あいさつ（教育長）

3 委嘱状交付及び自己紹介

4 検討委員会の設置について

5 正副委員長の選出

6 委員長あいさつ

7 概要説明（龍田小学校を取り巻く現状について）

・太子町の現状

・龍田小学校の現状と課題

・検討・整備が必要な事項

・今後の予定について

8 協議（意見交換）

9 次回（第2回検討委員会）の予定の確認

10 閉 会

5 協議内容【議長：委員長】

発言者	内 容
委員長	・本検討委員会は、龍田小学校の今後のあり方について検討していくわけですが、検討した内容を教育委員会に提言し、その提言内容について教育委員会において判断・決定していくと認識しておいてよいですか。
事務局	・その通りです。
委員長	・教育委員会としては、幅広い視点での提言よりも、ある程度絞った視点での提言の方がありがたいということでよいですか。
事務局	・その通りです。
委員長	・教育委員会の概要説明の中で、検討していく視点も示されましたが、これらの視点を参考にしながら、まずはそれぞれの委員から考えや意見をいただきたいと思っています。その後、関連する意見を集約していきたいと思っています。 ・要綱の中に、委員による調査・研究といった文言も含まれていますが、これは教育委員会に「先進校を視察させてほしい」「先進校の成功例や失敗例を調べてほしい」といったことも含めて、調査・研究を進めていくと理解してよいですか。
事務局	・その認識で結構です。
委員長	・それでは、それぞれの委員から意見をいただきます。
委員	・このまま何もしなければ、児童の数が減っていくのは仕方がないと思います。 ・説明にあったように、少人数にも良い面と良くない面があると思います。 ・これまで小学校区ごとにまとまって色々なことを進めてきています。今になって校区を外して進めるということは難しいと思います。 ・特色ある学校をめざし、魅力を打ち出していく中で、町内から1人でも多くの子どもたちが龍田小学校に通いたいと思ってもらえるような内容を考えていけばよいと思います。
委員長	・何回くらい検討する予定でしょうか。
事務局	・できれば12月頃までに一定の方向性が欲しいと思っています。それに必要な回数で調整していただければ結構です。
委員	・学校としてどんな魅力を打ち出せば龍田小学校を選んでもらえるのかを考えていきたいと思っています。 ・具体的にどんな取組が必要であるか考えがまとまっていませんが、小さな取組では人は集まらないと思います。大胆な取組が必要だと感じています。 ・既に小規模特認校制度を適用している蒔野小や安富北小が、いつごろから取組をはじめ、今現在どんな現状にあるのかを知りたいと思います。 ・龍田小学校での体験学習や仮入学などを経験してもらい、その上で選んでもらうことが大切だと思います。
委員長	・「大胆な取組が必要」との意見がありました。他校にない魅力を大胆に作り上げていく必要があると思います。 ・蒔野小や安富北小に加え、相生市の矢野小の取組も参考になるとと思います。次回、

	事務局から情報提供をお願いします。
委員	・小規模特認校制度は、現在の状況を考えるとよい制度だと思います。 ・親目線で考えると不安もあります。特認校制度で龍田小に通ったが、中学校進学に際して、居住地の中学校に進学することになると、友だちと別れることになります。また1から人間関係を作り直す必要がでてくるのは不安だと考えます。 ・龍田小に通っていれば、太子東中学校に入学できるといった制度があればよいと思います。
委員長	・中学校の接続について、事務局の考えをお願いします。
事務局	・中学校にも接続できるように考えていきたいと思います。
委員長	・自分の校区の中学校か、太子東中学校かで選択できるように考えたいということではよいですか。
事務局	・その方向で検討します。
委員	・龍田小学校では、少人数だからできると感じる事が多くあると思います。 ・今日も縦割り班で活動をしたましたが、少人数であるため班編成も調整しやすかったです。活動場所もコンパクトです。 ・反面、デメリットを感じる面もあります。「競争がない」「多様な角度からの意見討論ができない」といったことも感じています。 ・何をもって魅力とするかは難しいと思います。「ほのぼのしています」程度ではいけないとも思います。「売り」や「看板」になるものが必要だと感じます。 ・何が「魅力」になるのかは、今すぐには思いつきません。先進校の事例も参考にしながら考えたいと思います。
委員	・事務局の説明を聞きながら、やはりこのままではいけないと感じました。今後のあり方を検討し、取組を進める必要があると思います。 ・中学校入学に関しては、どちらの中学校でも選べるようにとの話もありましたが、生徒数によって教職員数も決まってくるので、その辺りで難しい問題も含んでいると思います。最初からどちらの中学校に進学するか分かった状態で龍田小に通ってもよいと感じました。 ・希望して龍田小学校に通うということに関しては、メリットの方が大きいと思います。
委員長	・今後、「できる」「できない」といった内容の精査が必要ですが、今はどんどんと良いと思われるものを出していくといったイメージでよいと思います。
委員	・石海小校区から龍田小学校に通うには、親の送迎が必要であると思います。親にとって大変なことです、それ以上に魅力がないと選べないと思います。 ・龍田小学校は、たくさんの人数の中で意見や考えを述べるのが苦手な児童にとって、良い環境であると思います。 ・太田小学校には大規模校としての魅力があり、龍田小学校には小規模校としての魅力を感じます。
委員長	・通学の際の送迎について意見が出ましたが、今のところ事務局はどのように考え

	ていますか。また、龍田小学校を、今後どのくらいの規模の学校として想定していますか。
事務局	・登下校については、今のところ保護者の送迎を想定しています。送迎は大変だと思いますが、送迎しても通いたい学校として魅力が打ち出せればよいと思います。 ・規模の想定は、1 学年 1 学級で考えています。ただ、1 学級の中でも、人数によるメリット・デメリットがあると思います。少なすぎず、多すぎない人数として、1 学級 20 人くらいがよいのではないかと考えています。
委員長	・先ほど話が出た先進校 3 校について、送迎はどうしているのかも知りたいです。調査をお願いします。
委員	・今、1 学級 20 人との話がありました。日頃、龍田小学校での児童の様子を見ていて、学級の人数は 20 人くらいがよいなと思っています。 ・バス旅行などの個人負担分なども考えると、1 学級 15 ～ 20 人くらいがよいと思います。
委員	・龍田は、地域が温かく、地域との連携も進んでいる地区であると感じています。 ・卒業後も、地域の祭りなどを通して互いにつながっている状況が見られます。地域との連携、地域と密着した学校ということが、龍田校区の魅力だと感じています。 ・適正人数の話がありましたが、日頃幼稚園の様子を見ていて、20 人は少ないと感じます。せめて 25 人くらいの方がよいと感じます。色々な考えが出たり、互いに切磋琢磨できたりするからです。
委員長	・地域との連携の話が出ましたが、龍田小学校ならではの部分で検討していく必要があると思います。
委員	・龍田小学校を卒業した人で、自分自身が龍田小学校のよさを知っていたので、龍田地区にもどってこられた方もいます。 ・小規模校のメリットの説明がありましたが、そういったメリットに惹かれ、息子たちをこのような環境で育てたいと感じて決心されたようです。 ・龍田地区は市街化調整区域に指定されているため、なかなか新しい人が増えないといった現状があります。 ・他地区の方が、龍田に対してどのようなイメージを持っているのかが分かりません。 ・送迎の件も出ていましたが、親からすると毎日の送迎は難しいと思います。送迎用のバスがあると助かると思います。 ・PTA 活動としては、人数が少ないので一人一人の負担が大きいです。デメリットが大きいです。
委員長	・他の 3 地区の方が、龍田小学校をどのように見ているのかについて調査する必要があります。
委員	・地域で協力して開催しているサマーフェスティバルは他地区に誇れるものだと

	思います。 ・龍田校区を知ってもらおうという意味で、町で祭りの PR をしてもらえるとよいと思います。
事務局	・校区の方のイベントとして捉えていました。 ・校区を知ってもらおうという意味ではよい機会であると思います。PR の方法については考えさせていただきます。
委員	・龍田サマーフェスティバルを通して、地域の団結力の強さを感じます。龍田のよいところであると思います。 ・学校評価アンケートによると、龍田小学校の保護者は「優しさ・思いやり」を最も重視しているという結果でした。2 番目が「自主性」、3 番目が「問題解決力」でした。 ・就学前の保護者の方々は、小学校生活でどんなことを重視し、どんなニーズを持っているのかを知りたいと思います。
事務局	・龍田小学校へのイメージやニーズについての話が出ました。アンケートを通して把握したいと思います。
委員長	・本日は大変よい話合いができたと思います。 ・今後、それぞれで調べたり、誰かに聞いたり、分からないことは事務局に尋ねたりしながら、次回に向けてそれぞれに考えておいてほしいと思います。 ・本日の協議は終了とします。